

「非 HIV 感染 *Pneumocystis jirovecii* pneumonia 患者における

予後や経過に関する後向き検討」へのご協力をお願い

当院呼吸器内科では、患者さんの診療記録から得られた情報を利用して、上記の疫学研究を行っています。この疫学研究は、当院の倫理委員会の承諾を得て、研究責任者のもとで行われています。既に記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たなご負担はおかけ致しません。また、研究結果は学会や学術雑誌に発表される事がありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重され、個人情報（お名前など）が外部に公表されることはありません。

Pneumocystis jirovecii pneumonia (PCP、和名：カリニ肺炎)は *Pneumocystis jirovecii* (*P. jirovecii*) によって起こる呼吸器感染症であり、HIV 感染患者さんに多く見られていましたが、HIV 感染していない免疫抑制状態の患者において最も頻繁に起こる日和見感染症の内のひとつです。抗がん剤治療や免疫抑制治療を受ける患者さんが増えるに従い、HIV 感染を合併しない PCP の発症リスクや発症数は増加してきていると言われていています。また、HIV 感染を合併しない PCP は HIV 感染を合併する PCP と比較して重症化しやすく予後が悪いことが知られています。HIV 感染合併 PCP では生命予後に影響する因子は良く検討されていますが、HIV 感染を合併しない PCP における生命予後に影響する因子に関する研究は非常に数が少ないです。そこで当院では HIV 感染を合併しない PCP と診断された患者さんの症状や検査データを含めた臨床情報を解析し、生命予後に影響を与える因子を検討しています。

以下に該当する方々の当院通院中の臨床検査データ・治療法を、データセンターへ登録致します。また、PCP 発症時の CT 画像所見を CD-R/DVD-R に焼き付けてデータセンターに送付し保管します。該当する方で、データ登録を希望されない方は申し出て下さい。その場合、データ収集ならびにデータ登録は致しません。なお、同意されない場合でも、診療上不利益を被ることはありません。また、詳しい説明を希望される場合も、下記ご連絡先にお問い合わせいただきますようお願い致します。

<該当する方>

2005 年 1 月から 2015 年 12 月までに当院において HIV 感染を合併しない PCP (カリニ肺炎) と診断さ

れた方

<登録を希望されない方>

外来担当医、もしくは以下に示す実施責任医師へご連絡下さい。

<当院における連絡先>

呼吸器内科 氏名 井上大生 電話 06-6312-1221 (代表)

<研究代表者>

倉敷中央病院 呼吸器内科 熊谷尚悟

〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1 電話 086-422-0210 (代表) FAX 086-421-3424

<データセンター>

倉敷中央病院 呼吸器内科 (代表: 有田真知子)

〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1 電話 086-422-0210 (代表) FAX 086-421-3424